

健康維持のサポート



開設から19年が経過し、愛晃の杜利用者の高齢化・重度化が徐々に進んでいることから、定期的に運動の機会を設けています。散歩や運動器具を使つての運動、その他市内体育館を借りてポッチャ大会を開催しました。いろんな障がいがあっても、みんなで身体を動かせるよう、これからも色々企画をしていきたいと思ひます。

また、廊下に置いてあつたベンチなどを片付けることで、手すりの適切な利用、廊下の広さを確保し、転倒・衝突事故を未然に防いでいます。職員が利用者の目線と考え、適した環境が常に整えられる様に、これからも配慮していきます。



事業所内研修一覧

- ・虐待防止研修
- ・感染症研修
- ・入浴支援研修
- ・意思決定支援とは
- ・夏の水分補給と脱水症
- ・車いすの基本的な介助方法と注意点
- ・ストレスマネジメント
- ・支援者の自己覚知とセルフマネジメント
- ・知的・発達障害者の高齢化
- ・怒りやストレスのコントロール術
- ・支援者のマナー



SDGsの取り組み



愛晃の杜では、リサイクル作業としてアルミ缶回収を行い、利用者の工賃としてお支払いをしています。令和5年度に敷地入り口にアルミ缶ステーションを設置し、近隣の方からのご協力により、令和5年1月～12月は2,368kg分のアルミ缶をリサイクルすることができました。

SDGsの観点からも、今後も継続して取り組んでいきます。